



陵雲だより

～おもしろい学校づくりで考えて行動する子供の育成～

旭川市立陵雲小学校



令和3年度 重点目標

『自ら進んで，考え判断し行動できる子供の育成』

子供向け合い言葉～「やる気を出して きらきらぐんぐん取り組む子供」～

校長 甲斐 信太郎

令和2年度，本校は「おもしろい学校づくりで 考え判断し行動できる子供の育成」を重点目標に，組織力を高めて教育指導改善を進め，子供の主体性の育成を目指しました。学校評価の結果から，今年度の重点目標が十分に達成できたといえる評価となりました。特に，重点目標の主体性の育成に関わる結果が高い評価でした。重視した指導の結果，総括「学校に来ることが楽しい」の高い評価（児童93%，保護者95%）につながったものと考えます。

【学校評価より】

主な成果	主な課題
<ul style="list-style-type: none"> ○学校生活を楽しみ，学校に来ることが楽しいと感じている子が多い。 ○指導目標に正対する終末の「きらぐんタイム」では，子供が学んだことや身に付いた力と向き合う場として有効であった。 ○身に付けさせる基礎的な学習内容を焦点化した少人数指導の授業や個別指導，繰り返しドリル等の反復学習や家庭学習の継続等で，基礎的な学力の向上が図れてきており，今後も継続指導が欠かせない。 ○児童の中で，「5つのあ」を中心とした学校生活に身に付いてきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ▲しっかりと相手の話を聞いてから考え，まとめ，発信することの苦手な子供が多く，思考・判断・表現力を育てるために集団解決の場で子供同士の話し合いを活発化させることで，共に考え互いに高め合う意識や態度が一層育つと思われる。 ▲望ましい家庭学習や生活習慣等の定着に向けて，児童自身や家庭での意識に共通理解を図ってはきたが，家庭での時間の使い方，余暇の使い方等の十分な改善・習慣化を図るには，継続的に取り組む必要がある。マスメディアについても家庭での約束が守られていない児童も多く見られることから，適切な指導が必要である。 ▲朝読書の取組について浸透してきているが，家庭での読書には反映していない様子である。家読等の取組を工夫する。

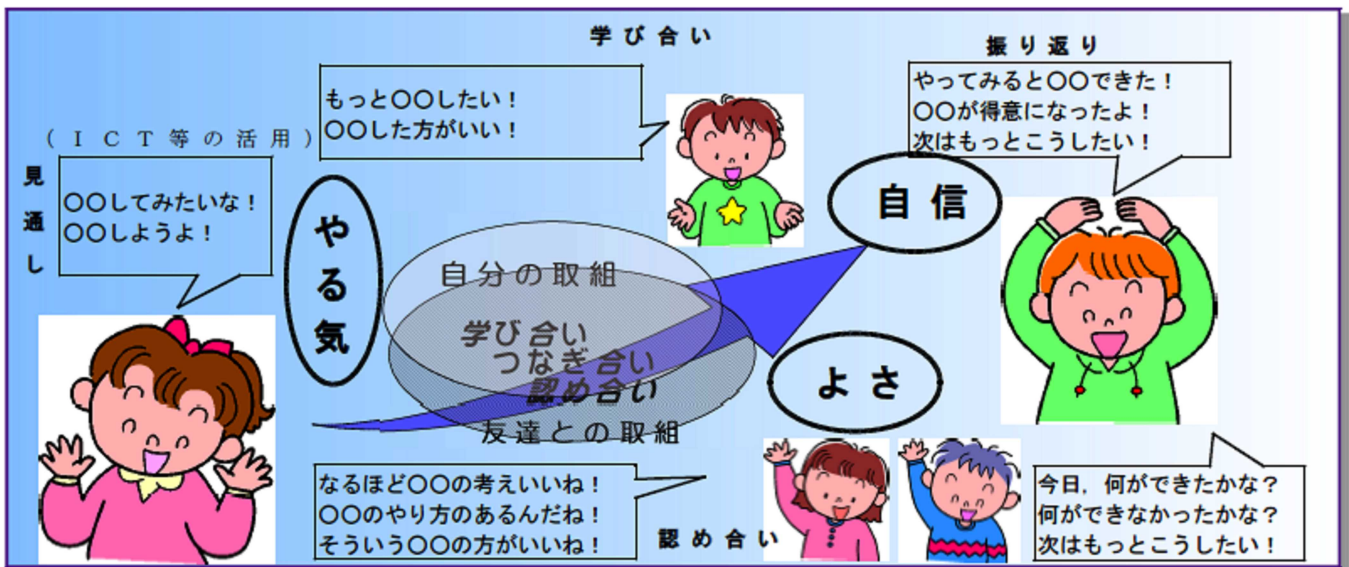
令和2年度の重点目標の取組は，児童が身に付けた力を自覚し，主体的に活用しようとする態度の育成の面で効果を上げました。この学習活動への意欲の高まりに加えて，令和3年度は「自ら進んで，考え判断し行動できる子供（子供向け合い言葉：やる気を出して きらきらぐんぐん取り組む子供）の育成を図ります。

本校の教育目標「強く明るくやりぬく子」が目指す児童の姿・重点目標の達成に向けて、3つの柱「学び合い（知識・技能）」「つなぎ合い（思考・判断・表現力）」「認め合い（学びに向かう姿勢）」の取組を通して自分事意識の一層の向上に視点を当て、互いに磨き合い高め合う子供の育成を目指します。

「学び合い（知識・技能）」では、「問い」や「きらぐんタイム」を重視した指導の工夫を展開することで、子供が学習活動の見通しをもち、自分の学びを振り返る場を経験させる等により、自分自身の学びを自覚することで、確かな学力を身に付けさせたいと考えます。また、ICTを活用した学習や家庭学習の取組を大切にして、学びに向けた意欲化と自ら学ぶ子供に向けての取組を実施します。

「つなぎ合い（思考・判断・表現力）」では、友達との学習や教育活動等で、他の考え方との関わりの中で、自分事として考え判断する活動を通して、自分自身を見つめる場や自分のよさを自覚する場を重視して、子供の達成感や子供の自信につなげるよう指導します。

「認め合い（学びに向かう姿勢）」では、校外での活動や友達との生活全体を通して、生活をより良くするための工夫をしたり、子供同士の関わり方が深まるよう取り組みます。例えば、運動会などの学校行事や朝読書、委員会活動等で、学級・学年で計画や作戦を考えたり、他のよさを認め合う場やコミュニケーションの場を重視します。また、健康・安全な生活な生活のため「陵雲小新しい生活習慣」の定着化や自分の体力や健康の向上に向けて家庭・地域と協力して、自分事として取り組むよう指導します。



令和3年度 全学年でクラス替えを行います

クラス替えで心配されることは、「仲の良い友達と一緒にになれるか」「新しく仲の良い友達ができるか」などではないでしょうか。子供に楽しい学校生活を送ってほしいと願うことは、子供と保護者の皆様の願いだと考えます。

令和2年度の友達との関わりをより多様な人間関係に広げるためにも、令和3年度は全学年のクラス替えを計画いたします。様々な人と関わる機会を増やし、新しい環境でもどこへ行ってもやっつけられる子供の心に自信をもたせるためにも、令和3年度は全学年のクラス替えを行うことを計画いたしました。毎年、クラス替えを行うことで固定された人間関係ではなく、子供同士が自然と様々な個性を認め合う環境づくりを目指しています。一年間、子供がどのような環境で暮らすことができるかということは、とても大事なことです。どうぞご理解いただきたく存じます。